

令和3年7月21日

教職員の皆様へ

学長 上田 孝典

夏季休業に向けた新型コロナウイルス感染症予防対策について

県内の感染状況をふまえ、7月9日に福井県から「福井県感染拡大特別警報」が発出され、その後も、日々感染者が確認されており、全国的にも東京オリンピック・パラリンピックの開催など多くの人との接触があり感染拡大が止まらない状況です。

本学においては、教職員の行動指針及び学長通知にて、感染防止のための対応を行ってきたところですが、変異株の感染力は従来型より強いことが報告されており、これまで以上に慎重な行動が必要です。夏季休業を迎えるにあたり、今一度、行動指針を振り返り、各自が適切に対応するようお願いします。

もうすぐ、夏季休業を控え、単身赴任元への帰宅、他県等から親族を迎える機会が増えるかと思えます。不要不急の帰省は避け、やむを得ず帰省する場合及び単身赴任元への帰宅をする場合(迎える機会も含む)は、緊急事態宣言地域及びまん延防止等重点措置地域はもちろんのこと、それ以外の地域においても感染予防に細心の注意を払い、座席に余裕がある列車の利用や自家用車の利用、時期をずらす等、人との接触を控えるようにしてください。一方、この時期は、高齢者と接する機会や飲酒・飲食の機会も多くなることが考えられますので、新型コロナウイルス感染症が広がっている現状では、単身赴任元家族以外との接触を控えるようにしてください。

なお、新型コロナワクチン接種をした方についても、他人への感染をどの程度予防できるかは、まだ分かっていません。自身が他人に感染させないためにも感染防止対策が必要です。これまでどおり、「基本的感染防止策(手指衛生、マスク着用、大声を避ける、十分な換気など)」の徹底や3密を極力避けるとともに、特に会食などもマスク会食を基本とし、マスクを着用しない感染のリスクが高い場面を控えるなど、高齢者等への感染につながらないように、注意をお願いします。そうした対応が難しいと判断される場合には、感染が収まるまで当分の間、オンライン帰省を含め慎重に考慮していただきたいと思えます。また、そもそも、発熱等の症状がある方は、帰省は控えてください。さらに、感染リスクが高い場所に最近行った方は、慎重に判断してください。

発熱や風邪の症状が見られ、新型コロナウイルスへの感染が疑われる場合には、まず県の相談窓口「受診・相談センター」TEL(0776)20-0795(電話受付時間 7:00~17:15(土日・祝日を含む)、時間外は携帯電話対応)に相談してください。

万が一、お盆休みの休暇期間中に、罹患者及び濃厚接触者になった場合には、「新型コロナウイルス感染症に罹患した場合等の対応」(eOffice「お知らせ」に掲載)により、所属長等へ連絡してください。

一人ひとりが福井大学の構成員、責任ある大人としての自覚とプライドを持った行動をとることが、新型コロナウイルス感染拡大の防止に繋がります。どうぞ、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。福井大学人として共に力を合わせこの未曾有の難局を乗り越えましょう。

【本件担当・連絡先】

総務部総務課

TEL 0776-27-8936（内線：文京 2015）

E-mail: s-soumu@ad.u-fukui.ac.jp